



その性能で日本の誇りを知ることになる

Kaula

手元側、先端側をしなやかにすることにより「しなり」や「走り」を感じられる剛性設計。

■ 時代の先端を行く新素材を採用

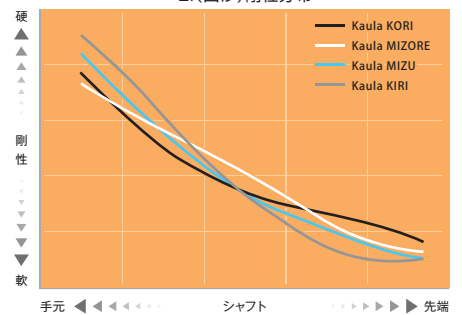
世界初採用の90t-40t 高弾性ハイブリッドカーボンシートが方向の安定性を生み出し、航空宇宙用途に開発された強度と弾性に優れた東レ(株)の炭素繊維T1100Gが挙動を安定化。より精密な剛性設計を可能とし、軽量化と低トルク化の両立を実現しました。



※ TORAYCA®は東レ㈱の登録商標です

■ しなり、走りを感じる剛性設計

手元側と先端側をしなやかにすることで、しなり感と走り感を生み出し、振り抜きやすさを実現しました。



より精度の高いフィッティングを可能にする「インターナショナル・フレックス・コード」

シャフト全体を4カ所に分割し各部の相対的な硬さを1～9の数値で表し、その数値を組み合わせた4桁の数字で表記。部分的剛性設計による性能特性が明確になり、より正確できめ細かなフィッティングが可能です。



数字の並びは左からグリップ側→ヘッド側 (BUTT→TIP)

